



世界に希望を生み出そう



2023-24 年度 山形南ロータリークラブ会長方針

「伝統を受け継ぎ 未来に向けて『奉仕と親睦』を楽しもう」 山形南ロータリークラブ会報

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT2800

RI会長：ゴートン R.マッキナリー 2800地区ガバナー：伊藤 三之 ガバナー補佐：林 政俊
会長：浅野 裕幸 幹事：本間 安信 会報・史料委員会 委員長：渡邊 清則
委員：金田 亮一 松田 勝行 鈴木 孝幸 佐藤 竜 曾我 享宏 瀬野 敏和

第2393回例会

2023-10/3(火) 天気(晴)

□例会場：パレスグランデール
□点 鐘：PM 12:30 浅野 裕幸 会長

□司会進行 (SAA)：丹野 善将 君
□ロータリーソング：「国歌」「四つのテスト」

会長挨拶



皆様こんにちは。はじめにお客様をご紹介させていただきます。NPO法人環境ネットやまがた 事務局長 大場健一様山形南ロータリークラブへようこそお越しくださいました。心より歓迎申し上げます。大場様からは後ほど卓話を頂戴いたします。よろしく願い申し上げます。

10月1日(日)は「それぞれの最上川物語」として、中山町最上川中山緑地において会員18名が参加し清掃活動を行いました。この奉仕活動は伊藤三之ガバナーの肝いり事業で、山形県全域を流れる「母なる川 最上川を大切に」という思いから開催され10月1日の山形新聞では「国際ロータリー第2800地区 各地で活動」と題され大きく紙面を飾りました。最上川をポートで下ってくる伊藤三之ガバナーを第5グループ総勢200名で迎え、全員で清掃活動を行い、その後「棒鱈の芋煮」を参

加した皆様で楽しみ、活動の疲れを癒やししながら、ロータリーの友情を深め合いました。新型コロナウィルス問題もあり、近年の山形南RCの活動ではこういった「体を使う奉仕活動」が無かったと記憶しています。ロータリーの奉仕活動の原点でもある「体を使う奉仕活動」を大事に考える多くの会員の皆様が参加していただいた結果が参加者数に表れたものと思います。多くの会員で参加することでその経験と価値感を共有し、このような奉仕活動の中でもロータリーの親睦は深まり、まさにロータリーの理念「奉仕と親睦」の活動なのだと思えました。今年度は新型コロナウィルス問題の規制がほとんど無い中で、こういった奉仕活動が今後も展開されていくことは大変喜ばしいことと思います。山形南RCでも青少年健全育成や医療的ケア児などを支援していく予定ですが、何か参加型の活動が出来ないか現在調整中でございます。その際には多くの会員の皆様のご参加をよろしくお願いいたします。

幹事報告 本間 安信 幹事

- 10月1日(日)ロータリー奉仕デー「最上川物語」清掃活動が開催されました。南クラブの皆さんからもたくさんの方に出席していただき本当にありがとうございました。
- ロータリー財団へ寄付する為の、10月のロータリーレートは1ドル=149円となっております。
- 本日理事会を開催致しますので、理事の方は例会後、会場にお残りいただけますよう、お願いいたします。

長沢 一好君 大場健一様本日は卓話よろしくお願いいたします。
高梨 徹也君 山形まるごとマラソン完走してきました。
間木野仁美君 誕生日ありがとうございます。今月悪戸いも掘りよろしくお願ひします。
大久保草宏君 孫の運動会楽しく観戦して参りました。
本間 安信君 10月5日から9日まで県観光物産協会副会長として台湾に行ってきます。
丹野 善将君 誕生日ありがとうございます。

親睦活動委員会 柿沼 正人 君

10月の誕生日は丹野善将君、菊地賀治君、間木野仁美君の3名の方です。おめでとうございます。



ロータリー財団・米山奨学会委員長 金田 亮一 君

10月は米山月間、11月はロータリー財団月間となります。本年も善意の寄付の月となりました。会員の皆様の善意の寄付よろしくお願いいたします。

委員会報告

ニコニコBOX 谷口 義洋 君

浅野 裕幸君 山形まるごとマラソン完走してきました。
伊勢 和正君 会員増強会員の皆様方ご協力よろしくお願いいたします。

本日のお料理



海老と烏賊の唐辛子炒め、
鶏若もも肉のステーキ、
すりおろし野菜ソース、
海老焼売、ごはん、スープ、
漬物、杏仁豆腐 マンゴプリン



10月1日(日)
最上川中山緑地公園にて
それぞれの最上川清掃活動記念撮影

例会場／パレスグランデール 例会日／毎週火曜日 12:30～13:30

事務所／山形市十日町1-1-26 歌懸稲荷神社 社務所ビル 2F TEL.023-632-7777 FAX.023-624-5200

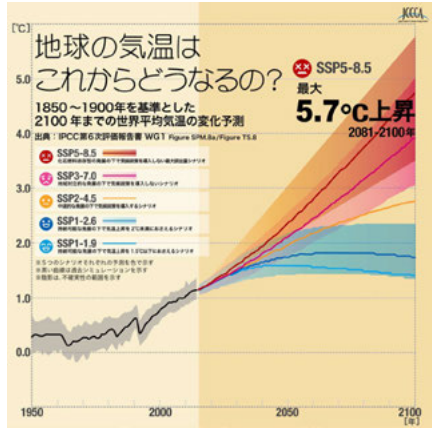
山形市内 例会日案内

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
山形西 山形イブニング	山形中央	山形	山形北	山形東



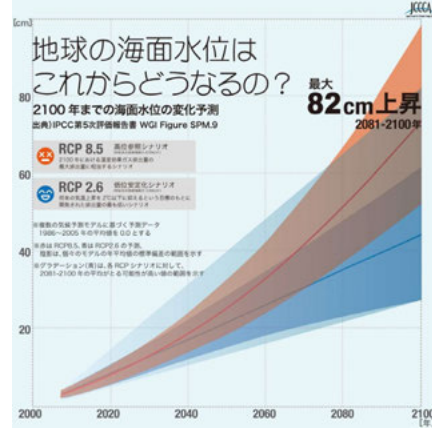
動き出した脱炭素への流れについて

NPO法人 環境ネット山形
事務局長 大場 健一氏



気温上昇の予測

(出典: JCCCAウェブサイトより)



海面上昇の予測

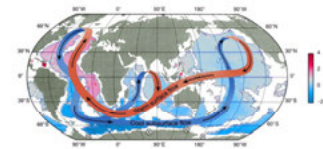
(出典: JCCCAウェブサイトより)

IPCC第5次評価報告書 第1作業部会報告書

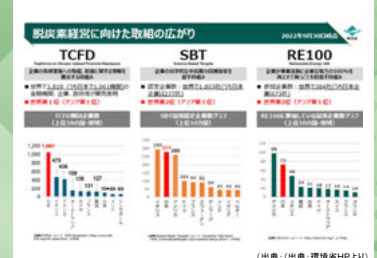
- 観測事実
 - 気候システムの温暖化については疑う余地がなく、1950年代以降に観測された変化の多くは、数十年から数千年にわたって前例のないものである。大気中の温暖化は、雲水の量は減少し、海面水位が上昇し、温室効果ガス濃度は増加している。
 - 1880～2012年において世界平均地上温度は0.85°C上昇。
 - 最近30年間の各10年間の世界平均地上温度は、1850年以降のどの10年間よりも高い。
 - 過去20年にかたり、グリーンランド及び南極の水床の質量は減少しており、氷河はほぼ世界中で縮小が続いている。
- 温暖化の要因
 - 人間活動が20世紀半ば以降に観測された温暖化の主な要因であった可能性が高まっている。

第6次評価報告書では「疑う余地がない」

臨界点(ティッピングポイント) 海洋大循環



出典: 北海道大学大学院環境科学部地球環境科学専攻大気海洋物理学・気候力学コース
シリーズ: 氷がつかぬ海洋大循環(1)「境のどし加減で決まる海洋大循環」
※(暖かい表層海水)と(冷たい深層海水)の間に海洋大循環を、海の部分の青色とピンクの領域は海流付添いする水温の分布を表す。水温は右側に沿ったスケールで完される。



(出典: 環境省HPより)

国際社会の取組の推移

- 地球サミット(1992年開催、リオデジャネイロ)
気候変動枠組み条約(1995年～締約国会議スタート)
- 京都議定書(1997年採択、2005年発効)(COP3)
日本の目標: 1990年を基準に、2008年～2012年までに6%削減
- パリ協定(2015年採択、2016年発効)(COP21)
日本の目標: 2013年を基準に、2030年までに26%削減、2050年までに80%削減

- パリ協定(2015年採択、2016年発効)
目標: 気温の上昇を工業化以前より**2°C以下**、並びに**1.5°Cへの努力を継続**。
その為に、**今世紀後半に温室効果ガスの人為的な排出量と吸収源による除去量を均衡させる**。
- 島嶼国などからの強い要請
- IPCC1.5°C特別報告書(2018年公表)
1.5°Cにするためには、**今世紀後半では遅く、2050年前後に正味ゼロにする必要がある**。
2030年までに、2010年水準から約45%削減する必要がある。
- 目標の見直しが必要になった

山形県の取り組み

- 令和2年8月
ゼロカーボンやまがた2050宣言
- 令和3年3月
第4次環境基本計画策定
- 令和4年2月
カーボンニュートラルやまがたアクションプラン策定
- 令和5年4月1日
山形県脱炭素社会づくり条例施行

目指すべき方向性

- GX(グリーン・トランスフォーメーション)
脱炭素の取組を成長につなげることが重要
- 行政機関
脱炭素の取組と地域活性化(地域課題)を同時解決が重要
- 企業
脱炭素に向かうことをチャンスと捉えること(チャンスに変えること)が重要

国の取組

- 令和2年10月 菅前首相の所信表明演説
2050年**カーボンニュートラル**、脱炭素社会の実現を目指すことを**宣言**
- 令和3年6月 「地域脱炭素ロードマップ」の公表
脱炭素先行地域**100カ所**の募集
- 令和3年10月 「地球温暖化対策計画」を閣議決定
- 令和4年10月 「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動」スタート
脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る国民運動・官民連携協議会設立

○ 本日出席・前回修正出席

	会員総数	出席義務会員数	出席会員数	出席率
本日	50名		24名	
前回修正				
他クラブでメイクアップされた会員				

※本日の結果は2週間後に報告 ※修正は2週間前の結果報告
出席会員数÷算出会員数=出席率
算出会員数とは? 出席義務会員+メイク免除会員の出席者
出席会員数とは? 出席義務会員の出席者+メイク免除会員の出席者+メイク会員

10月度理事会報告

(協議事項)

- 2022年-2023年度地区資金報告書について承認。
- ロータリー財団・米山奨学会への寄付金について
クラブ会員へ財団100ドル、米山奨学会1万円のご寄付をお願いすること。
- 11月28日(火)新そば例会について
18:30 そば処 三津屋 出羽路庵 会費を4,000円にすること。
- 那須尚平会員からの退会申し出を受理。